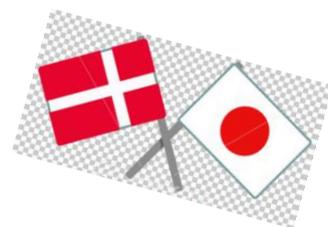


# 「今、日本に必要なノーマリゼーション 包括的ノーマリゼーション」

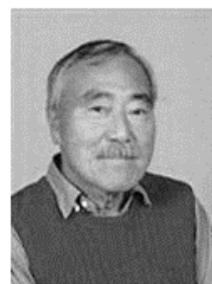


～社会的弱者（知的・心身障がい者、精神障がい者、ひきこもり、高齢者、生活困窮者等）  
対策への提言～

これまでノーマリゼーションは知的障がい者に対する生活支援を意味する用語として理解されてきましたが、今後は社会的弱者すなわち登校拒否児童、引きこもり、心身障がい者、精神障がい者、高齢者等、全ての人々に対する人間らしい生活支援が望まれます。各分野からのシンポジストによる提案、質疑応答を通じて未来型ノーマリゼーションを生み出したいと願います。

## ◆千葉忠夫氏プロフィール◆

1941年東京都生まれ。1967年に福祉国家の実態の勉強を志して渡欧。デンマークで社会福祉の実践を学び、現地で社会福祉の現場活動に従事。1970年代に生涯の師バンクミケルセン（ノーマリゼーション実践提唱者）と出会う。1991年にバンクミケルセン記念財団を設立、1997年には日欧文化交流学院を設立し、日欧交流の為の様々な活動を行う。現在デンマークのボーゲンセ市在住。



主な著書：「世界一幸福な国デンマークの暮らし方」「格差と貧困のないデンマーク」  
「理想の国：世界に誇れる 未来日本国の条件 みなさんと共に理想の国づくり」

【参加申し込み】 ※電話/FAX/メールのいずれかにてお申込み下さい

電話 03-3675-1201 / FAX 03-3675-1203

メール [dk-nagisa@tokyoeiwakai.or.jp](mailto:dk-nagisa@tokyoeiwakai.or.jp)

（メールで申し込みの際、申し込み書添付か下記内容記載ください）

入場  
無料

（ふりがな） お名前
（ふりがな） お名前
（ふりがな） お名前
所属
連絡先（電話・Email）